

令和 7 年 4 月吉日

各 位

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会
技術・研修委員会委員長 高橋 幸彦

**令和 7 年度技術研修会「下水道管渠の老朽化対策のための調査技術」
の開催について（ご案内）**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より（公社）全国上下水道コンサルタント協会（以降「水コン協」という。）の活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、水コン協技術・研修委員会では、上下水道技術者の技術向上の一環として、毎年「技術研修会」を実施しており、令和 7 年度は、別紙実施要領のとおり「下水道管渠の老朽化対策のための調査技術」をテーマに研修会を開催致します。

令和 7 年 1 月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故は、社会経済活動に甚大な影響を及ぼし、その原因究明と対策の実施が急務となっています。下水道管渠の老朽化に関しては、標準耐用年数 50 年を超えた下水道管渠が、令和 4 年度末時点で約 3 万km（総延長の約 7 %）に達し、10 年後には約 9 万km（約 19 %）、20 年後には約 20 万km（約 40 %）と急速に増加し、老朽化した下水道管渠は事故リスクを高める要因となります。また下水道管渠の老朽化による損傷は不明水の浸入等の問題を引き起こし、下水道施設の機能に重大な影響を与えます。

平成 27 年(2015 年)に改正された下水道法に基づき、全国の自治体は腐食の恐れの大きい下水道管渠を 5 年毎に 1 回以上点検することが義務付けられています。この点検において異常が確認された場合には、迅速な対応が求められおり、今後は中大口径管渠に対して予防保全的な維持管理を強化する必要があります。

そこで、今回の研修会では、主に水コン協の新技術奨励賞を受賞した技術のうち、雨天時における浸入水の発生箇所を特定するためのスクリーニング調査技術および下水道管渠の点検調査技術を紹介致します。下水道管渠の劣化状況を把握するための調査技術として、今後の業務の一助となるよう期待しています。

ご多忙中とは存じますが、多数の方々がご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、水コン協継続教育（CPD）プログラムの受講証明書の発行に向けて、申請・手続き中です。

敬具

令和7年度技術研修会「下水道管渠の老朽化対策のための調査技術」実施要領

I. 開催日時

- ・日時 令和7年5月14日（水） 13：30～16：25（入室開始：13：00）

II. 実施方法

- ・オンライン形式 Zoom ウェビナーを用いた講習会（一方向ライブ配信）

III. 受講対象者

- ・公開型（どなたでも受講可）

IV. プログラム

開 会 （進行）技術・研修委員会委員 出田 功 （(株)東京設計事務所）	13：30～13：35
開会挨拶 技術・研修委員会委員長 高橋 幸彦 （オリジナル設計（株））	13：35～13：40
講演	
「成分分解ならびに AI 学習による下水温解析手法」 講師：中根 進 氏（中日本建設コンサルタント（株））	13：40～14：10 （質疑含め 30 分）
「雨天時浸入水調査技術「ラインスクリーニング」の開発」 講師：今井 聡 氏（日本水工設計(株)）	14：10～14：40 （質疑含め 30 分）
「LPWA を用いた下水管内水位の観測技術」 講師：山田 健二 氏（(株)N J S）	14：40～15：10 （質疑含め 30 分）
～ 休 憩（10 分）～	15：10～15：20
「ドローンを活用とした下水道管渠の点検調査技術」 講師：大友 良介氏（(株) N J S）	15：20～15：50 （質疑含め 30 分）
「AI を活用した下水道管渠の管理技術」 講師：浦部 幹夫 氏（(株) 日水コン）	15：50～16：20 （質疑含め 30 分）
閉会挨拶 技術・研修委員会委員 辻 亜紀子 （(株)日水コン）	16：20～16：25

V. 参加予定数 500名（先着順）

※定員に達しましたら先着順で締め切ります。あらかじめご了承ください。

VI. 申込み期限及び申込み先

- ・水コン協HPから直接申込みください。
- ・申込締切日：5月9日（金）12：00

※参加申込受付時の返信メールに「Zoom ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、各自で（Zoom ウェビナーに）氏名及び視聴用メールアドレスの登録をお願いします。

VII. 参加費

- ・無料

VIII. 研修会資料

- ・研修会資料（PDF）は、5月12日（月）、水コン協HPの申込サイト内にアップします。参加者各自でダウンロード・印刷していただくようお願いします。

IX. その他

- ・お問い合わせ等は、以下までお願いします。

（公社）全国上下水道コンサルタント協会 事務局

info@suikon.or.jp、TEL：03-6806-5751

ZOOM ウェビナー受講要領

1. 視聴用メールアドレスの登録等

- ・今回の講習会では、事前に参加者各自で Zoom ウェビナーに視聴用メールアドレスを登録する必要があります。
- ・視聴用メールアドレスの登録方法は、申込受付時の返信メールに記載しますので、早めに登録をお願いします。登録が完了すると令和 7 年度技術研修会「下水道管渠の老朽化対策のための調査技術」のメールが届きます。
- ・講習会開始 30 分前の 13:00 から入室可能です。上記確認メール内にリンクが貼ってありますので、「ここをクリックして参加」から入室してください。
- ・聴講はインターネット環境に左右されるため、有線 LAN 接続の PC を推奨します。

2. 動画及び音声の配信方法

- ・講演は一方通行のライブ配信となります。
- ・講演会開始前に、司会が音声テストを行いますので、画面が見えない・音が聞こえないなど問題が生じた場合には、Zoom のチャット機能でホスト PC にご連絡ください。

3. 質疑応答

- ・講習内容に関するご質問は、各講演中に「Q & A 機能」に質問を書き込んで下さい。
ご質問は、簡潔をお願いします。
- ・講演中に、講師がご質問にお答えします。なお、時間の制約等から全てのご質問にお答えできない場合がありますことを、ご承知おき願います。

4. アンケートへのご協力とCPDプログラム受講証明書の発行

- ・Zoom ウェビナーは各人の入退場時間の記録がリストで出力されます。講習会終了後、CPD プログラム受講証明書の発行をご希望される方は、入場時間～退場時間の厳守をお願いします。
- ・本講習会終了後（概ね 14 日程度）に、アンケートへのご協力についてメールによりご案内いたします。
- ・CPD プログラム受講証明書の発行については、アンケートにご回答いただいた方に限り、水コン協 CPD 発行システムからダウンロードが可能となります（ただし、1 回限り）。